

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	学務課担当課長	廣川 智久
教育-25 学校保険事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 学務課 関連課 教育指導課	
総合計画上の位置付け	分野	学校教育	施策の方針	安全・安心で開かれた学校づくり

1 事業の目的

対象	市立小・中学校の児童生徒等
意図	学校管理下における児童生徒等の不測のけがや疾病及び賠償責任に対して、必要な保障を行うため。
効果	災害共済給付制度及び保険加入により、不測の事故等災害に対して児童生徒の保護者の経済的負担を軽減し、安心して学校生活を送れるようにするとともに、学校責任による賠償にも対応を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、各種保険金や掛金等の支出を行った。

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)
事業の対象者数	11,526人		11,501人		
事業の対象者数		11,526人		11,501人	
運営資源状況	当初予算(千円)	12,140	決算値(千円)	11,875	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他		その他		
	一般財源	12,140	一般財源	11,875	
事業経費運営	人員配置数	0.2	人員配置数	0.4	
	人件費(千円)	1,539	人件費(千円)	2,993	
	総事業費(千円)	13,679	総事業費(千円)	14,868	
市民1人当りの経費(円)	77	市民1人当りの経費(円)	84		
対象者1人当りの経費(円)	1,187	対象者1人当りの経費(円)	1,293		

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	主に独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付申請のシステム導入に当たっては、学校職員へのシステム導入における説明会を開催し、導入体制を整える必要がある。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	システム導入における説明会を実施し、平成26年度中に導入体制を整え、平成27年4月請求分からは全校がオンラインにより、迅速な給付金の支給に向けた事務を行っている。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、安心して学校生活を送れるよう、保険への加入を行うとともに、学校へ補償内容や請求方法について周知を図る必要がある。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
有 効 性	今後市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
公 平 性	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
	受益者負担は公正・公平か	△-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、協働はなじまない
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容 安心して学校生活を送れるよう、学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備えるとともに、事故が起こった際には迅速な給付が行えるよう、学校への周知や、事務の効率化を図る。
			事業へ統合

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 保険事業は、学校生活における児童生徒の災害に関する必要な給付を行うものであり、事業の方向性としては現状維持となるが、予算の規模については、対象となる児童生徒数の増減により拡大、縮小となる。
----------	---	--

総評	学校管理下における児童生徒の負傷・疾病等に備え、安心して学校生活を送れるよう、保険への加入を行うとともに、学校へ補償内容や請求方法等について周知を図る。
----	--

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う 他市比較に関する 考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の 傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う 指標の推移に関する 考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---